

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

子宮体癌における画像診断精度の後方視的検討

1. 研究の対象

2020年4月30日から2022年9月30日までに、東海大学医学部付属病院で子宮体癌に対し手術療法を施行された方

2. 研究目的・方法

目的：診療情報を利用し、子宮体癌の術前画像診断と手術により摘出した子宮の病理学的診断を比較し、術前画像診断の診断精度を明らかにすることが目的です。

そのために当院で子宮体癌にて手術療法を受けられた方の診療情報をもとにし、術前画像診断の診断結果や術後の病理診断、診断に影響を与える因子（年齢、分娩歴、組織型など）を用いて検討を行います。

方法：この研究に使用する情報として、診療情報から項目3に記載する情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・診療情報等：術前画像診断結果、摘出した子宮の病理診断（局所診断、組織型）、年齢、分娩歴、閉経の有無、身体所見、治療経過などを用います。
- ・試料：なし

4. 情報の提供先・提供方法

単施設研究のため該当しない。

5. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの直接的な資金提供はないため利益相反はありません。

6. お問い合わせ先

東海大学医学部付属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：2380）

研究責任者	産婦人科	吉田 浩
問い合わせ担当者	産婦人科	矢坂 美和